

# 平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち  
 政策目標 5 「宮島」を中心として、多くの人が訪れるまちに  
 重点的取組 2 国内外への情報発信を強化する

担当課名	環境産業部 観光課		
予算科目目	会計	01	一般会計
	款	06	商工費
	項	01	商工費
目	03	観光費	

事業名	観光誘客強化事業 誘致活動の展開（連携・協働による誘致強化事業）	事業開始年度	平成	年度
		根拠法令 条例 個別計画等	—	

### 1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	○国内外からの観光客誘致 ○情報発信の強化 ○戦略的政策展開のための情報収集 ○関係団体との連携協会	○関係団体との連携により効果的な誘客活動を実施し観光客数が増加する ○観光による地域産業活性化への波及効果が生じる

### 2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市又は関係団体	○負担金の交付 ○地元を含む関係団体等との調整 ○プロモーション活動	県、他市町など	○観光客誘致に関する業務実施 ○本市観光事業の充実・発展

### 3 平成 27 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	○各種団体への負担金 広域的な各種団体の活動に参画し、国内外からの観光客誘致を目的に次のとおり各団体へ負担金を支出する。 【歳出】 広島ブランドショップ協議会負担金 80 千円 関東圏を中心に本市の観光情報の発信 (社)広島県観光連盟負担金 2,900 千円 観光事業の連携実施、中山間地域を中心とした旅行商品の造成 (財)広島観光コンベンションビューロー負担金 45 千円 広島市周辺との観光振興連携活動 (独)国際観光振興機構(JNTO)負担金 300 千円 海外での観光宣伝、VJ事業の連携実施 (社)日本観光振興協会負担金 120 千円 国内の観光振興情報の収集 教育関係者招聘事業実行委員会負担金 120 千円 広島市・廿日市市・呉市への教育旅行招聘（県外誘致活動を含む）事業 世界文化遺産地域連携会議負担金（H27新規） 50 千円 世界文化遺産の永続的な保全や活用の方を研究・交流・情報発信 ひろしま雪山誘客促進協議会負担金 792 千円 雪山を中心とした冬季観光客誘致及び地域活性化に資する事業の実施 広島港客船誘致・おもてなし委員会負担金 3,000 千円 クルーズ客船寄港時の歓迎式典等の実施により一層のおもてなしの充実を図る 瀬戸内・松山ツーリズム推進協議会負担金 200 千円 松山市・広島市・呉市と連携し瀬戸内海周辺への更なる誘客を図る ○各観光協会への補助金 本市観光事業の充実・発展を図ることを目的に、各観光協会の事業運営を支援するための補助金を支出する。 【歳出】（一社）はつかいち(13,997千円)・宮島(24,365千円)観光協会補助金 38,362 千円						
	コスト情報（円）	項目	平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	平成 27 年度予算		
直接事業費 A		60,142,854	44,009,000	45,969,000			
財源内訳		国庫支出金					
		県支出金					
		借入金(市債)					
		その他(使用料など)					
市(市税など)		60,142,854	44,009,000	45,969,000			
人件費(按分) B		0.40 人 3,394,400	0.40 人 3,404,400	0.40 人 3,459,600			
総事業費(A+B)		63,537,254	47,413,400	49,428,600			
単位 換算 コスト		① 人口(4月1日現在)	117,680 人	117,680 人	117,182 人		
	② 市の総観光客数	7,427,023 人	7,440,000 人	7,460,000 人			
到達目標	活動及び成果指標	単位	H25 実績値	H26 実績値	H27 目標値	備考	
	活動	関係団体との連携及び支援		—	—	—	数値化不可
	成果	本市の総観光客数	万人	742	733	736	